

呉工業高等専門学校		開講年度	平成28年度 (2016年度)		授業科目	ハングル	
科目基礎情報							
科目番号	0058			科目区分	一般 / 選択必修		
授業形態	講義			単位の種別と単位数	履修単位: 2		
開設学科	電気情報工学科			対象学年	4		
開設期	通年			週時間数	2		
教科書/教材	朴大王・李賛任（共著）「韓国語入門」白帝社						
担当教員	李 政樹						
到達目標							
1. 韓国語の文字が読める 2. 韓国語の文字が書ける 3. 簡単なフレーズを身につける 4. 動詞，形容詞等の活用がある程度できる							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1		韓国語の文字が読み書きが適切にできる		韓国語の文字が読み書きできる		韓国語の文字が読み書きできない	
評価項目2		動詞，形容詞等の活用ができる		動詞，形容詞等の活用がある程度できる		動詞，形容詞等の活用ができない	
評価項目3		動詞，形容詞等の活用ができる		動詞，形容詞等の活用がある程度できる		動詞，形容詞等の活用ができない	
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	韓国語を初めて習う学習者を対象にする。二年間の学習でハングル能力検定試験 5 級の合格程度の力をつける						
授業の進め方・方法	講義を基本とする						
注意点	欠席の場合は後日の授業に多大な支障が生じるため，欠席は絶対しないこと。						
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	第 1 課ハングル・母音，ポイント 1 ～ 4		ハングルの仕組み，語順，基本母音		
		2週	第 1 課ハングル・母音，ポイント 5		二重母音		
		3週	第 2 課子音，ポイント 1		子音（平音）		
		4週	第 2 課子音，ポイント 2 ・ 3		子音（激音，濃音）		
		5週	第 2 課子音，ポイント 4		子音のグループ		
		6週	第3課パッチム・連音化、ポイント 1 ～ 3		パッチム，連音化		
		7週	中間試験				
		8週	答案返却，解答説明，復習				
	2ndQ	9週	第3課パッチム・連音化、ポイント 4、様々な単語		2つのパッチム，単語を読む		
		10週	第 4 課発音・名前，ポイント 1 ・ 2		有声音化，発音規則		
		11週	第 4 課発音・名前，ポイント 3 ～ 5		名前の書き方，仮名のハングル表，カギヤ表（反切表）		
		12週	第 5 課文字まとめ，ポイント 1 ・ 2		文字のまとめ，「」体と「」体		
		13週	第 5 課文字まとめ，ポイント 3 ・ 4		教室で使う表現，あいさつ		
		14週	復習				
		15週	期末試験				
		16週	答案返却，解答説明				
後期	3rdQ	1週	前学期の復習				
		2週	第 6 課名前は何か，ポイント 1		名詞＋です		
		3週	第 6 課名前は何か，ポイント 2		助詞①～は，～が		
		4週	第 7 課何がおいしいですか，ポイント 1		「」体①～です，～ます		
		5週	第 7 課何がおいしいですか，ポイント 2		～が好きですか		
		6週	第 8 課週末に何をしますか，ポイント 1		「」体②～です，～ます		
		7週	第 8 課週末に何をしますか，ポイント 2		助詞②～に，～で，～も，～と		
		8週	中間試験				
	4thQ	9週	答案返却，解答説明，復習				
		10週	第 9 課趣味は何か，ポイント 1		長い否定・～ないです。		
		11週	第 9 課趣味は何か，ポイント 2		可能否定・～できません。		
		12週	第 1 0 課どこへ行きたいですか，ポイント 1		願望・～したいです。		
		13週	第 1 0 課どこへ行きたいですか，ポイント 2		短い否定・～ないです。		
		14週	総復習				
		15週	学年末試験				
		16週	答案返却，解答説明				
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週

基礎的能力	工学基礎	グローバル ゼーション ・異文化多 文化理解	グローバル ゼーション ・異文化多 文化理解	世界の歴史、交通・通信の発達から生じる地域間の経済、文化、政治、社会問題を理解し、技術者として、それぞれの国や地域の持続的発展を視野においた、経済的、社会的、環境的な進歩に貢献する資質を持ち、将来技術者の役割、責任と行動について考えることができる。	2	前1,前5	
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	70	0	0	0	30	0	100
基礎的能力	70	0	0	0	30	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0